



淡路クラブ
松本 英志

人口減少へ向かうなか市の取組は



問 人口減少が加速し、将来消滅の可能性があるとする744自治体が発表されて以来、各地で多くの議論がある。本市では、早くから進めている3本柱の効果により活気があり、転入者増も続いている。子育て支援、高齢者対策も充実し、心豊かに市民生活が営まれている。大事なのは若者の意識を結婚に向かせるための施策だ。働き方改革、育児休業を推進させ、親が子

どもと過ごせる時間の保証、現金給付なども考える余地があると思うがどうか。

答 5万人を目標に施策を進めます

少子化の背景には核家族化があるのかも知れません。今後も出生数の減少に対応しつつ、ひと工夫をもって市政に取り組み、充実した活力ある生活を市民とともに進めていきます。

その他の質問

- 県河川堆積土砂の除去を
- 鳥獣被害防止対策は
- コミバス75歳以上無料化を



市民生活向上に貢献する市バス

第110回定例会 議決結果一覧

議長（土井晴夫）は表決に加わらない。しかし、賛否同数時のみ表明し、議案の可否を決定する。議長が欠席の場合、副議長が代理となる。（賛成『○』、反対『●』、退席『△』、欠席『欠』、賛成討論『◎』、反対討論『⦿』）

議 案 名	長瀬雅宏	岡田教夫	戸田敦大	村田沙織	古山久則	多田耕造	石岡義恒	岨下博史	富永康文	西村秀一	田尾成	鎌塚聡	太田善雄	田中孝始	岬光彦	初谷宏	松本英志
承認2号 税条例改正の専決処分の承認	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
承認3号 国保税条例改正の専決処分の承認	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案38号 火葬場条例の一部を改正する条例の改正	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案41号 下水道条例及び生活排水処理施設の設置及び管理条例の改正	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案47号 兵庫県後期高齢者医療広域連合規約の変更	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案49号 令和6年度一般会計補正予算（第1号）	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○

全会一致で可決されたもの

※表記は、正式議案名ではありません。
お問い合わせは、議会事務局（☎64-2502）
までお願いします。

【総務文教常任委員会所管】

- 議案37号 税条例の改正
- 議案43号 議会議員公務災害補償組合規約の変更
- 議案44号 職員退職手当組合規約の変更
- 議案46号 五色台聖苑火葬場の火葬事務委託の廃止
- 議案48号 財産の取得（教育用タブレット端末等）

【補正予算審査特別委員会所管】

- 議案50号 令和6年度国保会計予算（第1号）
- 議案51号 令和6年度介護保険会計予算（第1号）

【産業厚生常任委員会所管】

- 議案39号 福祉医療費助成に関する条例の改正
- 議案40号 家庭的保育事業等の設備及び運営基準条例の改正
- 議案42号 富島震災復興土地地区画整理事業施行条例の廃止
- 議案45号 財産の取得（消防ポンプ自動車）

【同意】

- 同意3号 教育委員の任命同意

討 論

議案49号 令和6年度一般会計補正予算（第1号）

賛 成 戸田 敦大

DX事業（デジタルマップ）の事業予算総額8,000万円のうち2,000万円は、商工会の負担金と商工会が主体となって企業版ふるさと寄付金を集めることを財源としている。しかし、商工会では本事業に300万円しか予算を確保していない。事業自体は素晴らしいもので、財源について商工会としっかり話し合って適切な事業執行を求める。

賛 成 村田 沙織

今回の補正予算で特に市民から喜ばれているのが「あわ神・あわ姫バス南進化事業」である。長年にわたり調整をし続けてきた職員の努力の賜物であり感謝する。しかし、岩屋発時計回りルートのみとなっており、西浦方面に帰る乗り換えの待ち時間が1時間程度になる便もある。今後も市民の利便性を上げていく努力を継続してほしい。

賛 成 西村 秀一

物価高騰等、厳しい暮らしが続く市民に対する支援、低所得者支援・定額減税補足給付事業、市民生活の利便性向上のため、あわ神・あわ姫バス運行経路を洲本まで延伸、淡路医療センターに通院される市民の声を反映した事業として評価します。費用対効果を見極め、必要な人に必要な支援が確実に届く事を願ひし、賛成とする。

議案49号 令和6年度一般会計補正予算（第1号）

反 対 鎌塚 聡

定額減税関係、あわ神バス洲本市南進などの予算は必要だ。しかし、地域DX事業は問題がある。財源のデジタル田園交付金実装タイプは基本はマイナカード利用の促進が背景だし、また企業版ふるさと納税も寄付企業傘下の店舗などへの制限も不明瞭。市内どの店舗も公平に参加できるのかや、デジタル弱者への対応が不十分だ。

議案38号 火葬場条例の一部を改正する条例の改正

反 対 鎌塚 聡

岩屋地区連合町内会から距離などの要因で岩屋火葬場の使用延長を求める要望が出た。当局はこれに真摯に対応したというが、これまでの説明を文書回答したに過ぎない。さらに火葬場市内1か所は旧町からの引継ぎ事項だとした根拠資料には、そうは書かれていない。議会も当局説明を繰り返すのではなく、地域の声に耳を傾けるべき。

議案41号 下水道条例及び生活排水処理施設の設置及び管理条例の改正

反 対 岡田 教夫

政府の常駐・専任規制等のアナログ規制の見直しを受け、排水設備工事責任技術者について、「専属」から「選任」に変え、「兼任をさまたげない」となっている。工事に影響はないというが、人手不足を理由に、必要な人員を減らす狙いがあると考えられ、その見直しによって、住民サービスの後退につながるために賛成できない。

議案47号 兵庫県後期高齢者医療広域連合規約の変更

反 対 岡田 教夫

現行の被保険者証が、12月2日から廃止され、これに伴い「県後期高齢者医療広域連合規約」の事項について変更するものだ。本市のマイナ保険証の所持率は58%。利用率は2.6%であり、情報漏えいが心配などの理由で、マイナ保険証が敬遠されている。市民の多くが望まない健康保険証の廃止とマイナカードの強制をやめるべきだ。

承認2号 税条例改正の専決処分の承認

反 対 鎌塚 聡

定額減税に関する税条例改正だが、内容ではなく専決処分が問題だ。当局は「議会を開く時間的余裕が無い」と専決理由を説明するが、当局に無いのは臨時議会を開く気だ。他自治体では4月中旬に臨時議会を開催、提案している例もあり、この条例施行日を法施行日にあわせる必要性はない。専決処分ではなく、臨時議会を開くべき。

承認3号 国保税条例改正の専決処分の承認

反 対 岡田 教夫

国民健康保険税の課税限度額が引き上げられ、国民健康保険税の軽減について、改正するものだ。2割軽減から5割軽減になる世帯が18世帯で、新たに2割軽減になる世帯が16世帯あり前進と評価できるが、後期高齢者支援金等課税額の限度額が2万円引き上がる世帯が208世帯あり、物価高騰のおりさらに負担増となるために反対だ。

キッズコーナー（ベビークッション）設置しました！



9月定例会予定

- 9月2日(月) … 開会・議案提案・提案説明
- 9月4日(水) … 質疑・委員会付託
- 9月13日(金) … 一般質問
- 9月17日(火) … 一般質問
- 9月18日(水) … 一般質問
- 9月27日(金) … 委員長報告・質疑・討論・表決・閉会

※上記日程は、変更になる場合があります。